

ご挨拶

一般社団法人 神奈川県ラグビーフットボール協会 会長 角田 誠

本協会は今年度、創立 80 周年という節目を迎えました。さる 6 月 20 日に総会ならびに協会創立 80 周年記念交歓会を無事開催することができました。ご参加いただいた皆さまに心より御礼申し上げます。

総会当日に発刊した協会年鑑誌「ラグビー神奈川 57 号」は、協会80周年特集号としましたのでぜひご覧いただければと思います。

1946 年の協会創立以来、先人の情熱と努力に支えられ、保土ヶ谷ラグビー場の開設、県ラグビースクールの発足、かながわ・ゆめ国体、ラグビーワールドカップ 2019 神奈川・横浜開催、「ラグビー発祥地 横浜」記念碑建立など、神奈川のラグビーは歴史と文化を積み重ねて発展してきました。

この一年も、全国高校大会桐蔭学園高 3 連覇、東海大相模高のベスト 8 入り、女子では YOKOHAMA TKM の全国女子選手権優勝など、県内各カテゴリーで大きな活躍がありました。横浜キヤノンイーグルス、三菱重工相模原ダイナボアーズのリーグワンはじめ、社会人、大学、クラブ、高校、中学校、スクール、女子チーム、タグラグビーチームなど、多くの皆様の活発な活動とサポートに深く感謝いたします。

人口減少や学校部活動の縮小など、ラグビーを取り巻く環境は変化しています。次の世代に持続可能で魅力あるラグビー環境を引き継ぐため、「世界一のラグビーコミュニティタウン神奈川」を未来像として掲げ、100 周年を見据えた取り組みを進めてまいります。

80 周年を新たな出発点として、皆様とともに神奈川ラグビーの未来を切り拓いてまいります。今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



